

日吉小学校のもちつき大会



12月2日、日吉小学校体育館でもちつき大会が行われ、児童たちはこの珍しい体験に、慣れない手つきながら、力いっぱいついていました。最後にみんなで砂糖醤油ときな粉をつけておいしそうに食べていました。

広報みしま

12月号 vol.429

発行/三島町役場 [代表: 遠藤鐵四郎]

編集/総務課 (庶務係)

〒940-2392

新潟県三島郡三島町大字上岩井1261-1

TEL 0258-42-2221

FAX 0258-42-2154

http://www.town.mishima.niigata.jp/

E-mail syomu@town.mishima.niigata.jp

印刷/あかつき印刷株式会社

ダイヤル案内

ガス企業団 ☎42-2671

水道企業団 ☎72-2259

みしま中央会館 ☎42-2222

与板郷消防署(斉場) ☎72-2572

みしま交流センター ☎42-2223

三島町体育館 ☎42-2756



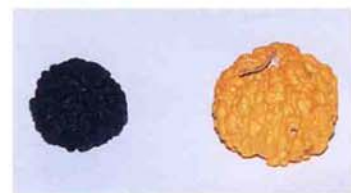
消臭をはじめ、様々な効果がある最近話題になっている炭。

逸品 探訪

その炭を自分で作り、工芸品などに加工している藤田五郎さん(吉崎)にお話を聞かせていただきました。一体どんな作品を作っているのでしょうか。

作り始めたきっかけは？
火鉢が使われていたころ、藤田さんは本業で炭を作っていました。次々に炭は石油に取って代わられ、藤田さんは一度炭から離れた。最近になって炭の良さが見直されてきたのに合わせ、趣味で何かやろうと始めたのが、かつて本業で作っていた炭を使った工芸品作りだったそうです。

や部屋の中に、インテリアを兼ねて炭を置いていたり、いろいろな使い方もある。そのほかにも炭には、水質を浄化する効果もあり、ポリタンクなどの中に水道水を溜めて、その中に炭を入れておくと、カルキを吸収して健康で美味しい水になるそうです。藤田さんは、その水でご飯を炊いているとのこと。



右のかぼちゃを炭焼きすると左のように小さくなる

また、炭焼きの過程で採取できる木酢液・竹酢液は、ふろに入れるとよく温まり、水虫やアトピーなどにも効くそうです。それを求めて県内各地からお客さんが来るそうです。「使ってみて良かった」と、また来る人もいたり、藤田さんご自身も各地に炭作りを教えに行ったりする中で、たくさんの方と友達になるのが楽しいと、笑顔で話して



も、炭の良さが見直されてきたのに合わせ、趣味で何かやろうと始めたのが、かつて本業で作っていた炭を使った工芸品作りだったそうです。

西山連峰マラソン

藤田さんのお宅は町体育館のそばにあるので、西山連峰マラソン大会など、体育館に大勢人が集まるときは、炭に興味を持って見に来る人もいるそうです。来年は20回目の開催となる西山連峰マラソン大会。三島町体育協会の顧問をしている藤田さんは、今から来年の大会を楽しみにしています。合併後のマラソン大会のことを考えると、関原まつりは残っているのだから、マラソン大会や三島まつりなど今ある行事は残していきたい。そのためにはその地域の自分たちが本場にやる気にならなければいけないと、熱く語っていました。



ひょうたん、皿、さじなど、いろいろなものを焼いている。

みしまの植物 ④5

ケンボナシ (クロウメモドキ科)

方言 てっぽうなし

町内山地に広く分布し、人家周辺にもある。落葉高木で、平成六年の町内樹木調査では、胸高直径70cm、樹高20mを超えるものもあった。花は梅雨のころ、帯緑白色の小さな花がたくさん集まって咲く。花が終わると球形の果実を結ぶが、秋までに果実を支える軸が肥大し、熟すと種子をつけたまま落下する。この肥大した部分は洋梨に似た香りがし、甘くて食べられる。子供のころ、雪の上に落ちたものを噛んで甘い汁を吸った。



撮影日 一九九〇年六月二十七日
場所 鳥越字仏谷
(果実は今年二月二十八日送付で採集
(写真・文 奈良場正二)

広報

みしま

12

平成15年・2003年
vol.429

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

第31回産業まつり

11月3日、みしま中央会館で第31回産業まつりが盛大に開催されました。農林産物品評会が中央会館ホールで行われたほか、屋外特設広場ではさまざまな団体が出店、参加し、会場は町内外から訪れた大勢の人たちでにぎわいました。

農林産物品評会表彰結果

- 農家組合**
- 《最優秀賞》 七日市
 - 《優秀賞》 瓜生、上岩井
 - 《優良賞》 脇野町、気比宮、藤川、新保、逆谷
 - 《努力賞》 鳥越
- 個人 (敬称略)**
- 《最優秀賞》 中野ミヨシ (七日市)
 - 《優秀賞》 中村ヨシエ (七日市)
 - 《優良賞》 小熊文男 (藤川・里いも)
- 野菜部門**
- 《最優秀賞》 中野ミヨシ (七日市)
 - 《優秀賞》 中村ヨシエ (七日市)
 - 《優良賞》 遠藤忠作 (上岩井・しめじ)
- 果樹部門**
- 《最優秀賞》 中村ヨシエ (七日市)
 - 《優良賞》 平原千枝 (藤川・落花生)、中川二吉 (脇野町・大豆)
 - 《優秀賞》 本村文夫 (瓜生・柿)
 - 《優良賞》 片桐レイ子 (新保・キウイ)
- 林産部門**
- 《最優秀賞》 安達フミ (七日市)
 - 《優良賞》 遠藤忠作 (上岩井・しめじ)



開会セレモニー
農林産物品評会

第19回与板町・三島町錦鯉品評会

10月19日(日)、与板町で錦鯉品評会が行われました。三島町錦鯉協議会からは3名が出品しました。優勝された方は次のとおりです。(敬称略)

- 《総合1席》 星野 喜一 (与板町・紅白)
- 《総合2席》 山源 錦鯉 (与板町・大正三色)
- 《第1部》 枕澤 元春 (脇野町・大正三色)
- 《第2部》 星 勇 (与板町・大正三色)
- 《第3部》 山源 錦鯉 (与板町・昭和三色)
- 《第4部》 笠原 和雄 (与板町・銀鱗)
- 《第5部》 山源 錦鯉 (与板町・変わりもの)
- 《第6部》 松浦 喜雄 (気比宮・紅白)
- 《第7部》 山後 藤司男 (脇野町・大正三色)



「ツール・ド・ながおか」丸太早切三島大会開催される

恒例の三島町産業まつりの会場で、今年「ツール・ド・ながおか」丸太早切三島大会が開催されました。このイベントは、長岡地域の市町村合併を見据えた中で、各市町村が持ち回りでイベントを開催し、地域間の交流を深めようというものです。今回は、長岡市に続いて2回目の開催となり、当町では丸太早切大会を取り入れこのイベントを開催しました。

当日は、長岡地域の各市町村から90余名が参加し、秋空のもとさわやかな汗を流しながら熱戦を繰り広げました。イベント終了後の交流会では地酒や手料理を味わいながら楽しく交流。参加者からは「とても楽しかった」「いい汗かきました」など、嬉しい感想が寄せられました。次回は、栃尾市で開催される予定です。

町民駅伝大会



◎山茶花の散る瞬間を惜しみけり
小林 終子
再建の墓に舞いくる落葉かな
結城 老松
木枯や一語を探る広辞林
原 遊子
娘来て作って呉れし置炬燵
中村 遊雲
病葉の旧国道に敷かれおり
難波 千代女
前触れもなく庭師来て冬囲
棚橋 比呂志
風が人の背中を丸めけり
稲垣 和江
里山の深まる秋を染しめり
丸山 むつ
冬囲うための日和を賜われり
桜井 草子
名園の巡路に迷い銀杏散る
大滝 菁風

優勝した栃尾市 A. B. Ragget's (エービーラゲッツ) チーム



三島町、178R (イナバライダー) の皆さん

●総合成績

- ①鳥越A ②鳥越B ③吉崎A ④脇野町 ⑤藤宮 ⑥七日市 ⑦吉崎B ⑧新保 ⑨逆谷 ⑩天津 ⑪上岩井 ⑫瓜生 ⑬吉川

●区間賞 (敬称略)

- 第1区 佐藤 明 (鳥越A)
- 第2区 近藤宏紀 (逆谷)
- 第3区 郷 善光 (吉崎A)
- 第4区 小池哲矢 (鳥越A)
- 第5区 岩内 陽 (鳥越B)
- 第6区 結城和也 (鳥越A)
- 第7区 善積貴也 (吉崎A)
- 第8区 八木宇気 (鳥越A)
- 第9区 安藤光城 (吉崎A)
- 第10区 高埜 茂 (藤宮)
- 第11区 奈良場久昌 (鳥越B)
- 第12区 齋藤大樹 (七日市)

日吉、吉川地区で防災訓練を実施!

10月26日(日)に、自主防災組織を中心として、地域住民の防災意識の啓発と防災関係機関相互の連携強化を図ることを目的に、総合防災訓練が実施されました。

当日は鳥越・七日市・中条・新保・大野・下河根川・瓜生の7地区からおよそ640人が参加。各地区自主防災組織や消防団幹部を含む

災害時には、遠藤町長を本部長とする災害対策本部が設置され、各地区の状況報告の後、直ちに住民に対して避難勧告が発令されることとなります。



鳥越を除く6地区では、初期消火活動としてパケツリレーが行われました。本番さながらの皆さんの機敏な動きで、目標のドラム缶はすぐにいっぱいになりました。



鳥越地区の避難場所、日吉小学校体育館での救命講習の様子。講師の与板郷消防署職員から、身のまわりの物を使った応急処置のやり方について説明がなされ、参加者の皆さんは真剣に聞き、練習していました。



各地区からの被害状況が、消防団の無線を使って役場に報告されてきました。災害時には電話等は寸断されることが予想されるため、細かい連絡等は無線を活用することになります。



七日市・新保地区では炊き出し訓練が行われました。地区の協力者の方による、大きな器具を使っての炊き出しでした。大人数分の米を炊くには水加減等が難しくなりますが、両地区ともおいしいおにぎりが出来上がっていました。



七日市・新保地区では炊き出し訓練が行われました。地区の協力者の方による、大きな器具を使っての炊き出しでした。大人数分の米を炊くには水加減等が難しくなりますが、両地区ともおいしいおにぎりが出来上がっていました。



来年度は天津、気藤宮地区で実施の予定です。各地区の皆さまの参加をお願いいたします。

瓜生諏訪神社

盛大に遷宮式

11月1日(土)夜、改築された神社へ神様が宿りました。神様の引越(遷宮)の式を見ようと地元の方々が大勢集まりました。

瓜生諏訪神社は安政4年(江戸末期)、集落内の三つの神社を合社して建てられました。当初は茅葺屋根でしたが、昭和21年から22年ころ、小羽屋根になり、その後のたび重なる風水害や地震による傷みに耐え切れず、今回改築に踏み切ったとのこと。三千五百万円を超える大事業、遷宮によって、新しい神社はまた新たな歴史を刻み始めました。



統計功労で総務大臣表彰

西澤 勤さん

統計業務に長年にわたり貢献されてきたとして、このほど西澤勤さん(大野)が、総務大臣表彰を受けられました。

西澤さんは昭和56年からこれまでの間、労働力調査6回、国勢調査4回、農業センサス4回など各種の統計調査に従事され、その重要性をよく認識し、またそれぞれの調査内容の正確性の保持に尽力されました。



スポーツで交流の輪を

障害者スポーツの集い

11月19日(水)、長岡市みしま体育館で県主催の「障害者スポーツの集い」が開催され、県内の障害者、介護者合わせて約千人が参加しました。

三島町からはあゆみの舎の皆さんが参加し、円盤状のディスクを輪の中に投げ入れる「ふれ愛フライングディスク大会」では好成績を収められました。参加者の皆さんは、笑顔で互いに声援を送りながら、楽しく競技に挑んでいました。



市町村合併住民説明会

各地区で開催される

11月12日から21日にかけて、住民を対象にした合併説明会が5会場で開催されました。

説明会では、合併後の住民サービスがどうなっていくかなどについて、議員、町四役、各課長、担当職員が出席し説明に当たりました。説明会を聞きに来られた人は、全体で209人。見附市の離脱に伴う影響、支所機能のあり方などについて質問も出され、参加者は熱心に耳を傾けていました。詳しくは、12月26日発行予定の「合併情報その10」でお知らせいたします。





生涯学習サロシ



11月23(日)

よさこいソーラン教室2



11月23日、2回目のよさこいソーラン教室が行われました。今回の練習曲は、今年の新潟総踊りに全員参加で踊られた曲、「新潟総踊り03」。講師の「くびき野飛竜舞」の皆さんの指導のもと、参加者たちは楽しく体を動かし、汗を流していました。

三島町でも「よさこい」の新たなチームを立ち上げようという気運が高まっています。皆さんも是非ご参加ください。

脇野町小学校学校開放パソコン教室



脇野町小学校のパソコン教室を開放して「パソコン教室」が6回にわたって開かれました。最初は全くパソコンが分からなかった参加者も多かったです。脇野町小学校の西本教諭をはじめとする講師の指導のもと、最後には自分で年賀状が作られるほどに上達していました。

社会教育各種委員決まる

教育委員会では、次のとおり社会教育各種委員を委嘱しました。(敬称略)

- ▼社会教育委員(定数5人)
原和夫(藤川・委員長)
- 高野征司(三島中学校長)、稲垣悦子(鳥越)、河内勇(脇野町)、燕富枝(瓜生)
- ▼公民館運営審議会委員(定数10人)
草分繁秋(新保・会長)
- 富澤政和(日吉小学校長)、吉田教悟(脇野町小学校長)、高橋浩(脇野町)、小池進(鳥越)、小林一彦(吉崎)、小方彰久(鳥越)、岩内衛(鳥越)、北原朋子(上岩井)、永島圭子(吉崎)
- ▼文化財保護審議会委員(1人欠員による補充) 原武嗣(脇野町)

◎任期は平成15年10月27日〜平成16年6月30日

愛称決定!!

三島町生涯学習マスコットキャラクターの愛称が決定しました。埼玉県川越市在住の西原さん応募の「みしまくん」です。これからも「みしまくん」をよろしくお願いします。



生涯学習の情報はラ・ラ・ネットでどうぞ

学習機会情報、施設情報、指導者情報など生涯学習に役立つ情報が満載です。是非ご利用ください。

ホームページアドレスは…

<http://www.lalanet.gr.jp/>

◎生涯学習に関するお問合せ・ご相談は右記までお気軽にどうぞ。

三島町教育委員会 社会教育係
電話 0258-42-2221 / FAX 0258-42-3534
メールアドレス kyoikuiinkai@town.mishima.niigata.jp

シリーズ たばこの⑦

「利益」より大きい損失

「たばこは健康ばかりでなく社会にも害を与えます」

たばこの税金は年間2兆円、関連産業の利益を加えると2兆8,000億円。たばこには経済的な効果があるように見えます。ところが実際はどうでしょうか。

喫煙によって起こるがんや心臓病の医療費、それらの病気やたばこが原因の火災で失われる労働力、さらに火災による損害と消防、吸い殻の処理、これらをすべて金額に換算してみると、年間7兆4,000億円近くにもなります。(表1)

健康を害するたばこは、社会にも不利益を与えているのです。

世界で「たばこ規制」への行動が進められています。

カナダで販売されるたばこのパッケージに書かれている警告文を日本語に訳したものです。喫煙の危険性や有害物質の種類と含有量までが、はっきりと示されていることがわかります。

カナダではこのほかに16種類もの警告文があり、そのうちどれかをパッケージの両面とも、半分以上の面積を使って、英語とフランス語で表示しなければならないことになっています。こうした取り組みは今、世界各国で進んでいます。

日本でも今後、より具体的で内容のある警告表示へと切り替わっていくことになっています。

喫煙による社会的損失

7兆3786億円(1999年)

| | |
|-------------------------------|----------|
| ○喫煙による医療費 (がん・心臓病・呼吸器疾患など) | 1兆3086億円 |
| ○労働力損失 | 5兆8454億円 |
| ○火災による物損 | 133億円 |
| ○消防費用 | 2061億円 |
| ○吸い殻処理費用 | 44億円 |
| 他 | |

出典/ 国立保健医療科学院・医療経済研究機構2002



「警告：紙巻きたばこは口腔疾患の原因である。紙巻きたばこ喫煙は口腔がん、歯肉疾患、歯の喪失の原因である。カナダ厚生省」

「毒性排気成分：タール1.4 - 3.4 mg
ニコチン1.2 - 2.6 mg
一酸化炭素16 - 32 mg
ホルムアルデヒド0.044 - 0.065 mg
ベンゼン0.049 - 0.11 mg
青酸0.15 - 0.26 mg

「放送大学」4月入学生募集中

放送大学では、平成16年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

同大学は、文部科学省・総務省所管の正規の通信制大学で、テレビとラジオの放送で授業を行う新しいタイプの大学です。入学試験はありません。

▼募集学生

○教養学部

(全科生・選科生・科目生)

○大学院修士科目生

▼出願期間

平成15年12月15日(月)〜

平成16年2月29日(日)

▼資料請求(無料送付)・問い合わせ先

〒951-8122

新潟市旭町通1-754

放送大学新潟学習センター

TEL 025-1228-12651

今年下水道使用料、
受益者負担金の
納め忘れは
ありませんか？

12月25日(木)は、12月分下水道使用料の納入期限です。下水道をご利用の方は、下水道使用料及び下水道事業受益者負担金の納入通知書が届いたら納入期限までに忘れずに、最寄りの金融機関で納めましょう。

また、納付は便利で確実な口座振替をお勧めします。納期ごとに金融機関に向く手間がなくなり、納め忘れの心配もありません。申請書は、町内の各金融機関の窓口にあります。預・貯金口座のある金融機関でお申し込みください。口座振替のできる金融機関は、北越銀行(三島支店、長岡市内の本店及び各支店)、越後さんとう農業協同組合、郵便局となります。また、口座振替をご利用の方は、振替口座の残高の確認をお願いします。

口座振替の開始は、おおむね申請書を提出した翌月の末日の納期分からとなります。
※金融機関に持参するもの(預・貯金通帳、届出印)

道路除雪作業に
ご協力を
お願いします

冬期間の道路交通を確保するため、道路除雪が行われます。安全で効率的に除雪ができるように、また、その効果が十分に生かされるように皆様のご理解とご協力をお願いします。

沿道にお住まいの皆様においしく
路上駐車は絶対にしないで！

路上駐車があると、除雪作業が遅れたりそこから先を除雪できなくなったりして除雪作業の妨げになります。また、視界の悪い夜間や吹雪の中での作業で、重大事故につながる恐れもあります。

除雪車には近寄らないで！

除雪車は、前進と後進を繰り返して作業を行うことがあります。危険ですので近寄らないでください。特に幼児や児童などが除雪機械の近くで遊ばないよう十分注意してください。

玄関先の雪処理にご協力を！

問い合わせ先
建設課 工務係
TEL 42-2221
内線216

平成16年春開設
ケアハウス
(軽費老人ホーム)
入居希望者募集

社会福祉法人長岡三古老人福祉会により、長岡市大荒戸町にケアハウス大荒戸(仮称)が開設されます。来春の開設に伴い、入居希望者を次のとおり募集いたします。

▼施設の概要

建物は、鉄筋コンクリート造りの三階建て、一階には在宅サービスデスクのデイサービスセンター(二般型25名)とホームヘルプステーションが併設され、二・三階が居住スペースとなります。

▼定員

50名(個室48室、夫婦部屋1室)

▼対象

満60歳以上の方(ただし、ご夫婦での入居の場合、どちらか一方の方が60歳以上であれば入居可能)で、日常生活が自立されている方、または、軽介護を必要とされる方。

1カ月当たり9〜15万円程度(ただし、介護保険サービス利用料を除く)

▼職員体制

施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、施設管理職員、事務員(夜間は当直体制)

▼その他

入居決定に当たり、所定の書類等を提出いただき、面接、法人内入居判定委員会にて審査後、進められます。

▼問い合わせ先

社会福祉法人長岡三古老人福祉会 特別養護老人ホーム横山けやき苑内 開設準備室
TEL 29-2500



院路等を確保するため、早朝や夜間の作業が多く、騒音等でご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、ご理解をお願いします。

▼一斉雪下ろしの際は連絡を！

町内会または集落単位での屋根の一斉雪下ろしは、交通規制や除雪体制の対応が必要になるので、役場建設課や与板土木事務所へ連絡をしてから実施してください。

▼スノーポールについて

除雪作業の目印となるスノーポールを民地内に立てさせていただく場合がありますが、ご理解ご協力をお願いします。

▼消雪パイプの運転休止時間

消雪パイプは、第2融雪電力で契約しているため、日中2時間の運転休止時間を設けています。休止時間中はシャーベット状の雪が多少残る場合がありますが、ご了承ください。

《消雪パイプ運転休止時間帯》

・14時〜15時 ・16時〜17時
積雪期間中は、道路が狭くなり、歩行者にも車にも通行条件は悪くなります。お互いに相手を思いやり、交通安全に十分注意し

工業統計調査に
ご協力を

経済産業省による工業統計調査が12月31日現在で行われます。この調査は、製造業に属する全ての事業所を対象として、その実態を明らかにすることを目的としています。調査内容は従業員数や製造品出荷額などです。

12月下旬に調査員が各事業所に伺いますので、調査票の記入等にご協力をお願いします。

▼調査の種類は次のとおりです。

・工業統計調査(甲調査)
：従業員30人以上の事業所
・工業統計調査(乙調査)
：従業員29人以下の事業所

▼調査員は次の方々です。

田中 忠雄さん(吉崎)
西澤 勤さん(大野)
齋藤 真人さん(鳥越)

▼問い合わせ先

総務課 企画係
TEL 42-2221
内線323

ましよう。

◎除雪に関するお問い合わせは

■国道・県道に関すること：
与板土木事務所 維持管理課
TEL 72-3185

■町道に関すること：

三島町役場 建設課
TEL 42-2221

副産塩を凍結防
止剤に再利用
～エコパーク
いずもざき～

エコパークいずもざきでは、排水処理の過程で発生する副産塩の有効利用を検討してきた結果、副産塩は今冬、与板土木事務所管内の凍結防止剤として再利用されることとなりました。

この塩は、有害物質などはなく、植物や環境への影響の度合いも、これまで使用されていた天然の塩と変わらず問題ないことが確認されています。

▼問い合わせ先

エコパークいずもざき管理事務所
TEL 41-7800

CALENDER



くらしのサロン

| 月 | 日 | 曜日 | 行 事 | 場 所 | 時 間 |
|----|----|----|---------------------------------|---------------|-------------|
| 12 | 23 | 火 | 心配ごと相談 | みしま中央会館 | 13:30~15:30 |
| | 24 | 水 | 小中学校終業式 | | |
| | | | バドミントン教室⑤ | 三島町体育館 | 19:30~ |
| 25 | 木 | | 固定資産税(第4期) 国民健康保険税 下水道使用料 | } 口座振替日 | |
| 26 | 金 | | 官庁仕事納め | | |
| 30 | 火 | | 心配ごと相談 | みしま中央会館 | 13:30~15:30 |
| 1 | 3 | 土 | 賀詞交換会 | みしま中央会館 | 12:00~ |
| | 4 | 日 | 出初式 | 三島町体育館 | 10:00~ |
| | 5 | 月 | 官庁仕事始め | | |
| | 6 | 火 | 心配ごと相談 | みしま中央会館 | 13:30~15:30 |
| | 8 | 木 | 小中学校始業式 | | |
| | 10 | 土 | 三島町体育館清掃 | | 終 日 |
| | 13 | 火 | 心配ごと相談 | みしま中央会館 | 13:30~15:30 |
| | 14 | 水 | お気軽だれでも パソコン相談室 | みしま 交流センター | 9:00~12:00 |
| | 16 | 金 | お気軽だれでも パソコン相談室 | みしま 交流センター | 9:00~12:00 |

介護予防

| 月 | 日 | 曜日 | 行 事 | 場 所 | 時 間 |
|---|----|----|---------------------|----------------------------|---------------------|
| 1 | 6 | 火 | いきいき広場 | デイサービス センター2階 | 9:00~15:00 |
| | 9 | 金 | 瓜生 くつろぎ会 | 瓜 生 集落センター | 9:00~ |
| | 13 | 火 | 鳥越 いきいき教室 いきいき広場 | 鳥越南集会所 デイサービス センター2階 | 9:00~ 9:00~15:00 |
| | 15 | 木 | 藤宮 藤宮会 | 藤宮 集落センター | 9:00~ |
| | 16 | 金 | 下河根川 さつき会 | 下河根川 集落センター | 9:00~ |

保 健

| 月 | 日 | 曜日 | 行 事 | 場 所 | 時 間 |
|---|----|----|----------------|----------------|-----------------------------|
| 1 | 8 | 月 | 子育てママの集い | 保健センター | 9:30~11:00 |
| | 14 | 水 | すくすく広場 | 保健センター | 9:30~11:00 |
| | 15 | 木 | ひよこクラブ 3種混合 | 中央会館 保健センター | 9:30~11:00 受付13:45~14:30 |

日曜・祝日当番医

電話で確認してから受診してください

| 月 | 日 | 曜日 | 内科・外科 | 歯 科 |
|----|----|----|----------|---|
| 12 | 21 | 日 | 立川総合病院 | 休日急患歯科診療所 場所:長岡健康センター 受付時間 9:00~11:30 13:00~15:30 |
| | 23 | 火 | 長岡赤十字病院 | |
| | 28 | 日 | 立川総合病院 | |
| | 31 | 水 | 長岡中央総合病院 | |
| 1 | 1 | 木 | 長岡赤十字病院 | |
| | 2 | 金 | 長岡中央総合病院 | |
| | 3 | 土 | 立川総合病院 | |
| | 4 | 日 | 長岡赤十字病院 | |
| | 11 | 日 | 長岡中央総合病院 | |
| | 12 | 月 | 立川総合病院 | |

| | | | | |
|---------|-----|-------------|---|------------|
| 12月1日現在 | 人口 | 7,462人(+6) | 男 | 3,569人(+5) |
| | 世帯数 | 2,103世帯(+5) | 女 | 3,893人(+1) |

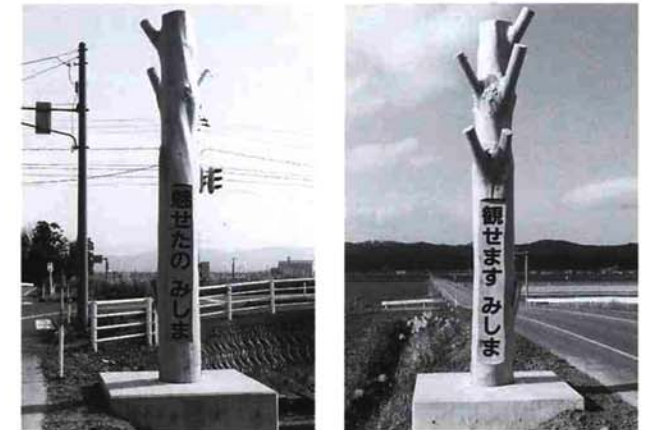
平成15年12月1日現在

ゼロ
交通死亡事故 **0** は
連続820日です。

観光客向けにユニークな看板

このたび、三島町観光協会により新保南交差点付近に看板が設置されました。

この看板は観光協会が、逆谷の日吉神社境内を歩道整備する際に伐採されたイチヨウの木を使って、町のPRのために設置したものです。お通りの際は是非ご覧ください。



長岡方面に出るときは

長岡方面から来ると

「となりの逸品探訪」の出品者を募集します

本誌の最終ページで連載中の「となりの逸品探訪」のコーナーでは、趣味や珍しいものを持っている方を募集します。皆さんの逸品をお待ちしております。

たとえば……

- ・手芸品を作っている方
- ・植物を育てている方
- ・工芸品を作っている方
- ・骨董品を集めている方 など

連絡先 総務課庶務係

TEL 42-2221 内線314

年末の交通事故防止運動
12月11日~12月31日

ゆく年を 無事故でしめて 来る年へ

運動の重点
※高齢者の交通事故防止、特に歩行中、自転車乗用中の事故防止
※交差点における安全確認の徹底
※飲酒運転の追放



除雪車のおぼらい(11月27日)

へんしゅうの 最近、利用した覚えのない情報利用料等の架空請求

や、家族や知人のふりをして電話をかけたお金をだまし取ろうとするいわゆる「おれおれ詐欺」が多発しています。

先日、私の携帯電話に知らない電話番号からの着信履歴が残っていました。少し気味悪く思い、そのままにしておいたら、何日後に、また見知らぬ番号から電話がありました。その時は電話に出られなかったのですが、何度かそんなことがあり、「知り合いが番号を変えたのかな」と思ってこちらからかけてもみましたが電話には出ません。

そんなある日、再度電話が鳴り、出てみると、突然「おまえ、どこいたんや」と関西弁で強い口調。聞いたことのない声だったので、「はあ?どちら様ですか」と聞き返すと、相手はその場に一緒にいたと思われる誰かと一旦何かを話し、「すいません、間違えましたあ」と無愛想に電話を切られました。ただの間違った電話で何事もなく良かったのですが、後味の悪い電話でした。

もうすぐ2004年。時代が進むにつれて世の中は便利になりますが、悪質なトラブルの手口もどんどん複雑化していくようです。被害に遭わないためには細心の注意を払わなければならないと感じました。

(燕)